



【目指せ電気のエキスパート・第一種電気工事士合格証書授与式～電気科～】

令和6年2月14日

合格証書授与式

1月30日(火)、校長室にて**第一種電気工事士合格証書授与式**を行いました。今年度は、**3年生4名、2年生7名の計11名が合格**しました。これは、本校においては過去最高の合格者数です。本当におめでとうございます。よくがんばりました。この日は淡路島テレビジョンが取材に来校し、合格証書授与式がテレビで放送されました。

電気工事士とは

電気工事士は国家資格であり、この資格がなければ電気工事配線が行えません。第一種と第二種があり、第二種は住宅や小さな



2年生(7名)

大野 稜太(おおの りょうた)
竹池 悠介(たけいけ ゆうすけ)
中谷 恭太郎(なかたに きょうたろう)
藤川 遼仁(ふじかわ はると)

古林 鳳雅(こばやし おうが)
十市 悠也(といち ゆうや)
中野 流嘉(なかの るか)

3年生(4名)

西尾 慶(にしお けい)
道上 隼(みちかみ こう)

前川 拓海(まえがわ たくみ)
宮下 夢叶(みやした ゆめと)

店舗など、低圧で受電する場所の電気配線ができ、一方で**第一種は大きな工場やビルなど高圧で受電する場所で電気配線ができます**。第一種の資格を取得すれば多くの範囲の電気工事を行うことができます。毎年4万人以上が受験しますが、**全国で合格者は30%以下という難関の資格**で、特に2年生の取得は数が少ないそうです。試験は筆記試験と実技試験で年に一度しか実施されません。それだけ難しい試験に対して**本校は70%近い合格率**を誇り驚異的でした。素晴らしいとしか言いようがありません。

電気のエキスパート目指して

合格者は一様に今後のキャリアに生かしていきたいと意気込みを語ってくれました。特に3年生は、卒業後の進路として、進学、自動車関係に就職、製造業に就職、電気関係に就職等、多岐に渡っていますが、必ず役に立つことでしょう。また、役に立てなければならぬと思います。能登半島地震では停電が幾日も続き、大変な生活を強いられる被災地の報道を何度も見るにつけ、**電気の供給に関わる仕事は人々の生活を守るうえでなくてはならない尊い仕事である**と思いました。2年生は試験勉強で得た知識や技術を今後の学びに生かしながら**電気関係のエキスパートとして成長して欲しい**と思います。また、この経験を後輩に引き継いで、来年度以降も合格者が数多く輩出されるよう、アドバイスするなど手助けしてくれることを期待しています。